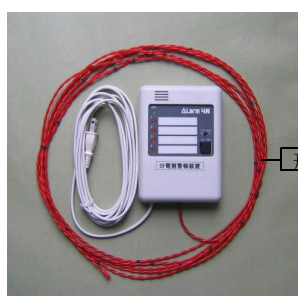


分電盤設備の異常温度の安全対策に最適「分電盤警報装置」

新技術／温度感知線の監視

<小型アラーム盤に温度感知線(80℃)を接続して、異常温度の監視と警報ができる>

「分電盤警報装置」



形状記憶合金

※小型アラーム盤／外径(100×140×35)

- 分電盤／制御盤設備に温度感知線(80℃)を配線して、異常温度の監視と警報ができます。
- 分電盤／制御盤設備の異常温度を日常的に常時監視し、早期に発見して安全に対処できます。
- 分電盤／制御盤設備の点検業務や保守管理が確実で安全にできます。
- 分電盤／制御盤設備の異常温度の安全対策に最適な「分電盤警報装置」です。
- 小型アラーム盤と温度感知線(80℃)を組合せた「分電盤警報装置」です。
- 消防法令基準の定める定温式感知器1種(120秒)の性能に対応できる製品です。

< 小型アラーム盤と温度感知線(80℃)を組合せた「分電盤警報装置」 >



〔分電盤警報装置〕



〔小型アラーム盤〕



〔温度感知線〕

- ◇ 電源や計測機器不要の物理的動作で直接に温度感知と信号を発することができます。
- ◇ 周囲の温度が設定温度(80℃)に達すると2線間が短絡して温度感知し、信号とします。
- ◇ 電気設備の電線と同様の配線ができます。また、屋内および屋外の配線に使用できます。
- ◇ 電線に等間隔で形状記憶合金を多数組合せ一体化した製品です。
- ◇ シンプルで簡単で精度も良く、スイッチング機能で待機電力ゼロのエコ技術製品です。
- ◇ 形状記憶合金は永続的記憶で錆がなく、一度作動すれば永続に保持し長年使用できます。
- ◇ 非復帰型で作動後の確認ができます。(一度感知作動／再不能。作動箇所を削除し接続替え)

-
- ◆ 分電盤、配電盤、制御盤の異常温度の監視と警報にご使用下さい。
 - ◆ 操作盤、負荷機器盤などの異常温度の監視と警報にご使用下さい。
-

スペースワークス

新開発の超小型火災センサはスイッチング機能で待機電力ゼロの環境にやさしいエコ技術です

分電盤設備の安全対策に最適「分電盤警報装置」／製品仕様

＜ 小型アラーム盤に温度感知線(80℃)を接続した「分電盤警報装置」 ＞



〔小型アラーム盤〕



〔温度感知線〕



〔分電盤警報装置〕

【 構造・機能 】

1. 小型アラーム盤に温度感知線(80℃)を接続して、回路構成した「分電盤警報装置」です。
2. 小型アラーム盤の警報入力端子に温度感知線(80℃)を接続して、その温度感知線(80℃)を電線や配線ダクトなどに配線する。(回路電圧DC20V)
3. 分電盤／制御盤設備に於いて、小型アラーム盤を盤内又は盤外に取付け、温度感知線(80℃)を電線や配線ダクトなどに配線して小型アラーム盤の警報入力端子に接続する。(注:既存警報器を流用して警報入力端子に接続でも良い)
4. 分電盤／制御盤設備の配線ダクト内には電源線や制御線が配線されている。
5. 例えば、過負荷・接続不良・機器不良などにより、電線や機器が異常温度(異常発熱)を発生した時、其れに接続されている配線ダクト内の電源線や制御線が異常温度になり、その異常温度を電線や配線ダクト内に配線をした温度感知線(80℃)が感知し、その信号で小型アラーム盤が警報して周囲に異常温度(80℃)の発生を報知する。また、外部出力端子で異常温度(80℃)を管理者に信号で報知する。
6. このように、分電盤／制御盤設備に於いて、電線や機器の異常温度を日常的に常時監視し、早期に発見して安全に対処することができる。また、保守管理が確実で安全にできる。

【備考】1. 温度感知線(80℃)は延長した電線に等間隔で多数の温度メモリセンサ(形状記憶合金)を組合せた製品です。

【備考】2. 温度感知線(80℃)は周囲の温度が80℃に達すると電線が軟化し形状記憶合金が電線を縛り付け(復元)2線間を短絡して温度感知し、信号とします。但し、軟化温度と復元温度は80℃です。

【仕様】

【1】分電盤警報装置:型番〔ARM(E1-80)〕・〔ARM(F1-80)〕・〔ARM(G1-80)〕

内訳:【1】分電盤警報装置=【2】小型アラーム盤+【3】温度感知線(80℃) 但し、温度感知線は1mです。

名 称	型 番	設定温度	標準価格
【1】分電盤警報装置／3種類	ARM(E1-80)・ARM(F1-80) ARM(G1-80)	80℃(±10)	(¥20,900)・(¥21,650) (¥23,900)
【2】小型アラーム盤(河村電器産業製)	ARM 4N		¥19,200
【3】温度感知線(80℃)／3種類	(E1-80)・(F1-80)・(G1-80)	80℃(±10)	(¥1,700)・(¥2,450)(¥4,700)

備考1. 標準規格:1/2/3/4/5/7/8/9/10/15/20m巻です。設定温度、長さ、センサ間隔、個数など、ご相談下さい。

【2】小型アラーム盤(河村電器産業製):型番〔ARM 4N〕☆電源コード付・寸法(100×140×35) 樹脂製

名 称	型 番	電源(V)	警報ブザー	外部入力	外部出力	標準価格
小型アラーム盤(河村電器産業製)	〔ARM 4N〕	100V/200V	75db以上	4回路/a接	1回路/a接	¥19,200

備考1. 警報ランプ(OL)×4台/ブザー(BZ)×1台/警報入力(外部入力)×4/警報出力付(外部出力)×1

【3】温度感知線(80℃) : 型番(E1-80)・(F1-80)・(G1-80)/(30cm間隔)・(20cm間隔)・(10cm間隔)

名 称	型 番	設定温度	電線(長さcm)	形状記憶合金(5巻)／個数	標準価格
〔E〕温度感知線(1m)	〔E1-80〕	80℃(±10)	0.75sq×2C(1m)	センサ・30cm間隔/3.3ヶ所	¥ 1,700
〔F〕温度感知線(1m)	〔F1-80〕	80℃(±10)	0.75sq×2C(1m)	センサ・20cm間隔/ 5ヶ所	¥ 2,450
〔G〕温度感知線(1m)	〔G1-80〕	80℃(±10)	0.75sq×2C(1m)	センサ・10cm間隔/10ヶ所	¥ 4,700

備考1. 標準規格:1/2/3/4/5/7/8/9/10/15/20m巻です。設定温度、長さ、センサ間隔、個数など、ご相談下さい。

備考2. 非復帰型で作動後の確認ができます。(一度感知作動/再不能。作動個所を削除し、接続替え)

新開発の超小型火災センサはスイッチング機能で待機電力ゼロの環境にやさしいエコ技術です

分電盤設備の異常温度の安全対策に分電盤警報装置／施工例

【1】分電盤設備の異常温度の監視／施工例(分電盤・制御盤・操作盤設備)

(1)次ページ(図-1)は、分電盤設備の配置図です。

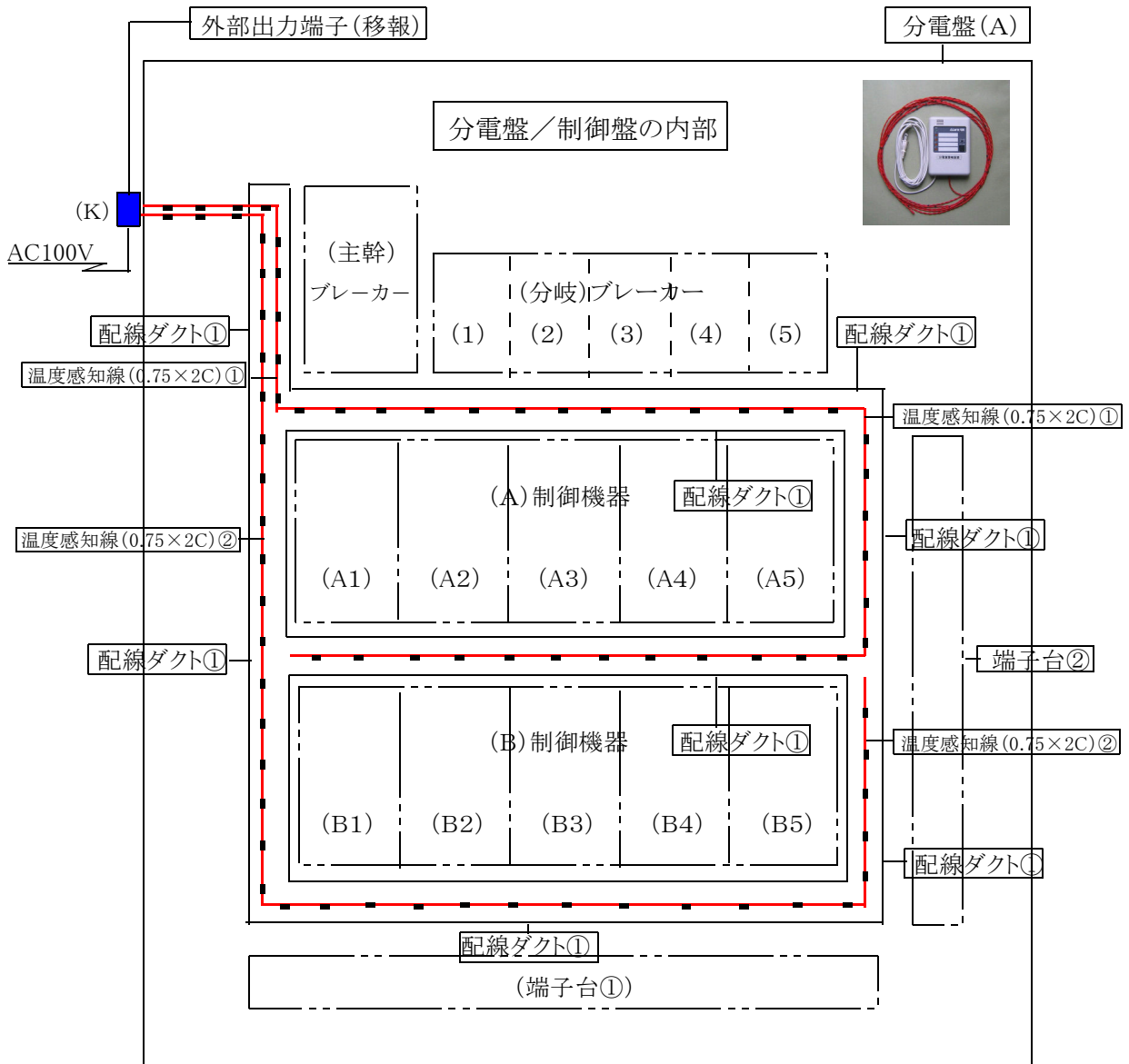
1. 分電盤設備(図-1)に於いて、主幹ブレーカー・分岐ブレーカー及び、制御機器(A)・(B)並びに、端子台①・②があり、その電源電線や制御電線の配線が配線ダクト①に収納している。
2. 分電盤(A)の側面に小型アラーム盤(K)を取付ける。(注:既存警報器を流用して警報入力端子に接続でも良い)
3. 温度感知線①・②を配線ダクト①内に配線して小型アラーム盤(K)の警報入力端子に接続する。(注:配線ダクトがない場所については、電線に結束バンド・テープなどで温度感知線を支持する)
4. 例えば、過負荷・接続不良・機器不良などにより、電線・ブレーカー・制御機器が異常温度(異常発熱)を発生した時、其れに接続されている配線ダクト①内の電源電線や制御電線が異常温度になり、その異常温度を配線ダクト①内に配線をした温度感知線①又は②が感知し、その信号で小型アラーム盤(K)が警報して周囲に異常温度(80℃)の発生を報知する。また、外部出力端子で異常温度(80℃)を管理者に信号で報知する。
5. このように、分電盤／制御盤設備に於いて、電線や機器の異常温度を日常的に常時監視し、早期に発見して安全に対処することができる。また、保守管理が確実で安全にできる。

【備考】1. 小型アラーム盤に温度感知線(80℃)を接続して回路構成した「分電盤警報装置」です。

【備考】1. 温度感知線(80℃)は延長した電線に等間隔で多数の温度メモリセンサ(形状記憶合金)を組合せた製品です。

【備考】2. 温度感知線(80℃)は周囲の温度が80℃に達すると電線が軟化し形状記憶合金が電線を縛り付け(復元)2線間を短絡して温度感知し、信号とします。但し、軟化温度と復元温度は80℃です。

＜ 分電盤設備の配置図（図-1）＞



シンボル	名 称	シンボル	名 称
	温度感知線 (80℃) / 0.75 × 2C	(K) 	小型アラーム盤 (電源100V・200V・回路DC20V・入力4回路・出力1回路・警報75db以上)
	温度メモリセンサ (80℃)		

「シーリングシステム／温度センサの開発」

スペースワークス

〒 621 - 0847 京都府亀岡市南つつじヶ丘桜台2丁目2番8号

TEL 0771 - 25 - 3430 Fax 0771 - 25 - 4932

E-Mail wadakame@siren.ocn.ne.jp

新開発の超小型火災センサはスイッチング機能で待機電力ゼロの環境にやさしいエコ技術です